

## 1) 収録資料の考え方

- 国内の科学技術文献は網羅的に収録
- 外国の科学技術文献は基準を設け収録
  - 分野によって基準を変更
    - 技術系分野の資料収録を強化
  - 基準に「利用率」「被引用率」「日本人投稿率」を採用
  - 基準と専門家の知見の両方から収録誌を決定
  - 資料の継続的収録の重要性を鑑み、3年程度毎に収録資料を見直し

### 2) 収録内容の考え方

- 国内文献 → 抄録・索引付与  
(ただし会議録・予稿集は索引のみ)
- 外国文献
  - 利用率が高い資料 → 抄録・索引付与
  - 利用率が低い資料 → 書誌のみ、中止
  - 新規収録誌の選定 → 被引用率・日本人投稿率  
・分野・専門家知見・動向